

1 単元名 水産業のさかんな地域をたずねて

2 本時のねらい

- ・魚の名前や漁場、漁港について調べる活動を通し、普段食べている水産物について関心を持ち、調べてみようとする意欲を持てるようにする。

3 本時の展開

(下線部は本時でおさえておきたい言葉)

学習活動と教室での支援	センター指導主事の支援
1. あいさつ 2. 回答者を指名し、解答を板書する。魚についてのつぶやきも拾っていく。	1. 簡単なあいさつをお願いします。 2. さっそく、「お魚クイズ」を出してください。大きさも比較できるような画像提示をお願いします。 ・まぐろ ・さけ ・さんま ・あじ ・ぶり ・かに ・こんぶ ・わかめ等
3. <u>水産物</u> について関心が高まった所でめあてを提示する。 「 <u>水産業</u> がさかんな地域について調べよう」	3. 待機してください
4. <u>水あげ量</u> の多い <u>漁港</u> を資料から読み取り、シート（漁港だけが示された地図）に記入する。	4. 日本地図を提示してください。
5. どんな所に水あげ量の多い漁港があるか、発表させ、わけも考えさせる。	5. 先の地図に、釧路・八戸・石巻・銚子・焼津と、成田空港を表示してください。
6. <u>暖流</u> ・ <u>寒流</u> と <u>漁場</u> について、説明を聞く。 ・なぜ成田空港が…というつぶやきを聞きながら	6. 先の地図に、さらに海流を重ねながら、暖流と寒流について説明をお願いします。さらに漁場についても提示して頂くとありがたいです。
7. 水産業がさかんな地域の条件について考えさせ、発表させる。 ・豊かな漁場が近くにある。 ・漁業の技術や方法に詳しい人がいる。 ・交通が発達したので売りやすい。	7. 発表が思わしくないときは、ヒントの提示をお願いします（特に成田空港について）。
8. あいさつ	8. 最後に今後の学習への励みになるよなお言葉をお願いします。